

「滋賀ベンチャー育成ファンド」の運用結果について

1. 事業概要

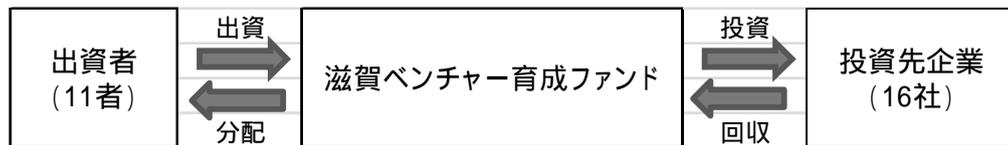
- 県経済を牽引する新たな成長産業の創出を目的に、平成17年7月に県と地元金融機関等が協力し、「滋賀ベンチャー育成ファンド」を設立。
- 今後、成長が期待される中小・ベンチャー企業に対し、資金を提供するとともに、フューチャーベンチャーキャピタル(株)を無限責任組合員として、投資後の企業に対して、経営戦略に関する助言、提携先候補企業の取り繋ぎなど、経営支援を実施。

【ファンド総額】 11.50 億円

〔 滋賀県 1.25 億円、金融機関(6社) 5億円、中小企業基盤整備機構 2.75 億円、フューチャーベンチャーキャピタル(FVC)[ファンド運用者] 1億円、その他 1.5 億円 〕

【事業期間】 平成17年7月15日～平成29年12月31日 平成27年5月29日付2年間延長

【投資方針】 投資可能金額の80%以上を県内ベンチャー企業へ投資
 投資可能金額の概ね50%以上を「滋賀県経済振興特区(H16年度～H22年度)」内のベンチャー企業に投資



2. 議会への報告状況

- (1) 平成16年度 予算特別委員会 厚生・産業分科会(平成17年3月16日)
 平成17年度当初予算にて出資金1.25億円を計上し、創設するファンドの概要を説明。
- (2) 平成26年度 厚生・産業常任委員会(平成27年3月9日)
 契約条項に基づき、2年間の期間延長を行うに当たり、報告時点で上場実績はないものの、上場の可能性のある企業が数社あることを説明。

3. 運用結果(平成29年12月末見込み)

- (1) 上場実績なし
- (2) 運用()の状況 (単位:百万円)

	投資企業(A)	投資額(B)	分配額(C)	差額(C-B)
全 体	16(12)社	821(704)	39(11)	782(693)
うち滋賀県持分	-	89(77)	4(1)	85(76)

()は県内企業で内数

: 本ファンドの期間中の上場が困難との判断から、ファンド出資分を回収し、出資者へ分配が行われたもの
 (経営破綻2社を含む)

4. 主な効果

- 投資先の県内企業全体で、
 - ・ 新たな雇用の創出 延べ252人(累計)
 12年間で約12.1億円の経済効果(推計) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」
 - ・ 経常利益 約9.6億円の増加 「投資時の金額」と「投資期間中の最大金額」の差額
 投資先企業から、法人税(県税)として12年間で約1.1億円を収入(累計)
- 国等のプロジェクトへの採択 20件(約3.6億円の競争的資金を獲得)
 外部からの競争的資金の獲得により、受発注を通じて、県内経済の活性化に寄与

(参考) 現行のベンチャー企業支援策

- SOHO ビジネスオフィス、インキュベーション施設等(事業者の活動拠点としてオフィスを貸出し)
- 中小企業振興資金融資制度(これから開業する、または開業して間もない事業者への融資制度)
- しが新事業応援ファンド(地域資源を活用した新事業創出の試作開発等の取組を資金面から支援)
- しが絆プロジェクト(地域にある滋賀の絆を活かした滋賀らしいビジネスモデルの創出支援)
- しがニュービジネスプランコンテスト(有望な新ビジネスプランを募集・選定し、表彰)
- 滋賀テックプランター(ものづくり分野等の研究開発型ベンチャー企業へのハンズオン支援)

個別企業ごとの投資による効果

(県内企業 12 社)

番号	投資先社名	所在地	業種	投資実行日	投資による効果
1	A社	大津市	コンピュータ・情報通信	H17.10.28 (設立時投資)	・延べ119人の雇用を創出 ・売上げが最大1.3億円増加 ・競争的資金の獲得2件
2	B社	栗東市	電気機械器具・電子部品製造	H17.11.29	・経常利益が最大2.0億円増加 ・競争的資金の獲得6件
3	C社	大津市 (特区)	電気機械器具・電子部品製造	H18.1.30	・延べ8人の雇用を創出 ・経常利益が最大0.9億円増加 ・競争的資金の獲得1件
4	D社	草津市 (特区)	精密・輸送用機械器具製造	H18.3.27	・延べ32人の雇用を創出 ・経常利益が最大1.5億円増加 ・競争的資金の獲得9件
5	E社	大津市	電気機械器具・電子部品製造	H18.3.30 (設立時投資)	・延べ54人の雇用を創出 ・経常利益が最大2.5億円増加
6	F社	長浜市 (特区)	医療・バイオ	H18.11.30	・経常利益が最大0.5億円増加 ・競争的資金の獲得1件
7	G社	草津市 (特区)	素材製造・建設・鉱業	H19.2.28	経営破綻
8	H社	大津市	卸売・小売・物流	H19.3.12 (設立時投資)	・延べ39人の雇用を創出 ・売上げが最大1.1億円増加
9	I社	大津市 (特区)	コンピュータ・情報通信	H20.5.28	・経常利益が最大0.8億円増加
10	J社	大津市	サービス・飲食・レジャー	H21.3.30	・経常利益が最大0.7億円増加
11	K社	野洲市	卸売・小売・物流	H21.3.30	経営破綻
12	L社	長浜市 (特区)	農林水産・食料品製造	H22.1.22	・経常利益が最大0.6億円増加
小計			投資金額(A) 704,138,000円	分配金額(B) 10,999,765円	差額(B - A) 693,138,235円

(県外企業 4 社)

番号	投資先社名	所在地	業種	投資実行日	投資による効果
1	M社	京都市	精密・輸送用機械器具製造	H17.11.29	・延べ35人の雇用を創出 ・経常利益が最大0.9億円増加
2	N社	京都市	卸売・小売・物流	H17.12.22	・延べ14人の雇用を創出 ・売上げが最大7.1億円増加
3	O社	京都市	素材製造・建設・鉱業	H18.2.27	・経常利益が最大6.5億円増加
4	P社	京都市	卸売・小売・物流	H18.3.29	・経常利益が最大8.6億円増加
小計			投資金額(A) 116,962,500円	分配金額(B) 28,455,375円	差額(B - A) 88,507,125円
合計			投資金額(A) 821,100,500円	分配金額(B) 39,455,140円	差額(B - A) 781,645,360円